

# しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会  
広報部会事務局  
会長 市川 誠  
南流山 8-6-1-1-705  
TEL 7140-7152

南流山地区社会福祉協議会は「地区内（概ね南流山小学校区内）の住民が相互協力して地域の社会福祉の増進を図る」を目的に自治会、婦人会、老人会、小学校、民生委員・児童委員等のメンバーの協力で活動しています。本号では南流山小学校の校長として着任された小島秀代先生の寄稿を紹介し、ヤングケアラー、民生委員・児童委員、そして当地区社協の総会の概要を報告します。

ある南流山小学校」をめざしています。来年 4 月には南流山第二小学校が開校される運びとなり、子ども達の通学や友達関係等に変化が生じることと思います。南流山小学校、南流山第二小学校がともに明るいスタートを迎えられますよう、地域の皆様の温かな見守りとお支えをどうぞよろしくお願いいたします。

## 「みんなでつくる温もりのある南流山小学校」をめざして



左: 小島秀代先生、右:「南流山子ども食堂の会」代表 金川聡美様

今年度 4 月より南流山小学校に着任いたしました小島秀代と申します。

本校は昭和 58 年に流山小学校・鱈ヶ崎小学校より分離して 40 年になりました。私は昨年度末まで流山小学校で勤務しておりましたが、流山小学校創立 150 周年記念行事に際しては、40 年前まで学区であった南流山小学校区の皆様にも大変お世話になりました。この場をお借りして御礼申し上げます。また、前任校で児童のために南流山こども食堂の金川様に 2 年間ご講演をお願いしていたご縁もあり、地域ぐるみでこども食堂の活動を応援されている南流山地区社会福祉協議会の一員となれたことを大変うれしく思っております。

本校の学校教育目標は、「共に生きる社会を創り出す子どもを育てる」です。国際化時代、少子高齢化社会、身近なところから地球規模で起きている様々な問題に目を向け、多様な価値観の中で互いを尊重し、助け合って未来を切り拓いていける子どもを育てたいと考えています。そして、「ふわふわ」「すくすく」「わくわく」（次図）をキャッチフレーズに、子どもも大人も安心して個性を伸ばすことができる「みんなでつくる温もりの



「流山市立南流山小学校 | 校長室」より  
<https://schit.net/nagareyama/nanryusyou/policy>

## ヤングケアラーについて

「ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものことです。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。」(厚生労働省「ヤングケアラーについて」)。そして1学級に1~2人のヤングケアラーが存在する可能性が「ヤングケアラーの実態に関する調査研究」(厚生労働省・文部科学省)で報告されています。千葉県より「ヤングケアラーの実態調査とその支援に関する調査研究報告書」(令和5年3月)が公表されました。その報告書に記載の

ヤングケアラーへの支援内容は検討段階ですが、学校、地域の支援が重要と考えられます。皆さんの近くに子どもたちを見守っていただけますようお願いいたします。

-----  
こどもがこどもでいられる街に。～ヤングケアラーを支える社会を目指して～【厚生労働省】

<https://www.mhlw.go.jp/young-carer/>  
ヤングケアラーの実態調査とその支援に関する調査研究報告書（令和5年3月）について／千葉県  
<https://www.pref.chiba.lg.jp/jika/shingikai/youngcarer/04-01youngcarer4.html>

## 民生委員・児童委員の活動について

民生委員は民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員（特別職、無給、任期は3年・再任可）で、地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談・援助活動を行ない、また、児童福祉法によって児童委員も兼ね、妊娠中の心配ごとや子育ての不安に関する様々な相談や支援を行ないます。千葉県民生委員児童委員協議会（<https://chiba-minkyoo.or.jp/>）のWebサイトが民生委員の理解に参考となります。

南流山小学校区で現在10名の民生委員が活動していますが、目が行き届かないことも事実です。このため、地域の皆さんの見守りや支援の必要な方々に関する情報が重要となります。民生委員は民生委員法で守秘義務が課せられていることから、その方に関する個人情報（氏名、住所など）を皆さんから民生委員・児童委員へ伝えることは「個人情報の保護に関する法律」の規制の対象とはなりません。ご協力をよろしくお願いいたします。民生委員・児童委員と連絡をとりたい場合は、流山市役所健康福祉部社会福祉課（☎ 7150-6079）、または、流山市社会福祉協議会（☎ 7159-4735）へお問合せください。

次に長年、民生委員・児童委員、そして地区社協の副会長を務められた塩谷節子様からの寄稿を紹介します。

民生委員の昨年12月の全国一斉改選で戦後最大の欠員が報じられました。「責任ある仕事。時間に余裕のある高齢の人にしかできない」と思われているのではないのでしょうか。決してそうではありません。近年、子育て中の若い方の民生委員・児童委員への参加もあります。委員は研修などで福祉の知識を習得して地域の相談相手として活動しています。“相談してよかった”、“訪ねていただきありがとうございます”と言葉をかけられることも多くなり、励みになると報告される委員も増えています。

流山市は若い方の流入が多いですが、高齢化率（総人口に占める65歳以上人口の割合）は上昇しています。このため、民生委員へのニーズも高まっていくと思われる。活動のデジタル化もすすみつつあります。地域の若い方にも民生委員活動の必要性を理解いただき、民生委員として参加いただけることを願っています。

## 南流山地区社協の総会報告

南流山地区社会福祉協議会の2023年度総会が5月7日に南流山自治会館で開催され、2022年度の活動、2023年度の事業計画、予算案、役員が承認され、下記の活動を行うことになりました（健康講座、南流山こども食堂の開催日は「しあわせ南流」（第82号）参照）。

新型コロナウイルス感染症への対応で開催中止してきた「いきいきシニアの会」を南流山センターで10月29日開催を予定します。なお、「しあわせ南流」（第79号）で会場の収容人数から招待させていただく年齢の引き上げについて触れましたが、75歳以上の方に招待状をお届けします。この点、ご理解のほど、お願いします。

### 南流山地区社協 2023年度の役員

会長	市川誠
副会長	軸丸裕典、斎藤美恵子
書記	吉田和子、藤井栄一
会計	大槻瑛、鎌田みち子
総務	山本裕子
理事	千代田晴夫、井田明子、篠原健、似田貝伸五、宗浩和
監事	川本聖子、小島秀代

### 南流山地区社協 2023年度の事業の概要

事業	概要
健康講座 （毎月第3又は第4土曜日の10～12時、南流山福祉会館の大広間）	体の柔軟性や基礎体力の維持、ケガの予防につながる体操を行ないます。事前の申込み、会費は不要です。タオル、着替え、飲料水、そして歩きやすい靴をご用意ください（年2回屋外活動）。
ふれあいのつどい （南流山小学校、南流山中央公園）	グラウンドゴルフ大会を開催します。前期は6月3日に南流山小学校開催予定、後期は未定。
「いきいきシニアの会」 （10月29日、南流山センター）	南流山小学校区にお住まいの75歳以上の方を対象に、会食や地域のボランティアの演芸等を楽しんでいただきます。
「敬老のお祝い」 （「敬老の日」（9月18日）頃に該当する方にお届け）	南流山小学校区にお住まいの令和5年9月1日現在で喜寿、米寿、白寿の年齢に該当する皆様にささやかですがお祝い品をお届けします。なお、70歳以上の皆様には「南流山ひまわり会」の利用申込書、地域で利用可能な福祉サービス情報等をお届けします。
独居高齢者等の見守り活動 （南流山ひまわり会）	高齢で一人暮らし、また、ご夫婦でも病気等で不安をお持ちで希望される方を対象に見守りさせていただきます。
こども食堂	「南流山こども食堂の会」活動
在宅介護教室・障がいの理解	在宅介護や障がいに関する情報提供等の活動を行います。